

令和2年7月1日以降

横浜市若葉台地域ケアプラザ貸館利用について

横浜市若葉台地域ケアプラザ 所長 池田智恵子

(令和2年6月22日時点)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、横浜市の方針を踏まえて当面の間は以下の対応とさせていただきます。

○ケアプラザの開館時間について

平日・土・・・9：00～18：00

(ただし貸館の利用については21：00まで利用することができます。ご希望の方はお問合せください。)

日曜・祝日・・・9：00～17：00

○活動の定員について

会議や打ち合わせ、弦楽器の演奏等、多量の呼気を伴わない活動について、同時に利用が可能な人数について以下の通りとさせていただきます。

多目的ホールの利用・・・25名(多目的1のみ、多目的2のみはそれぞれ12名まで)

ボランティアルームの利用・・・10名

多目的ホール・ボランティアルーム全面利用・・・40名

地域ケアルームの利用・・・2名

調理室の利用・・・6名

体操や踊り、歌唱等、呼気を伴う活動についての定員を以下の通りとさせていただきます。

※講師、見学者含む

多目的ホールの利用・・・11名(多目的1のみ、多目的2のみはそれぞれ6名まで)

ボランティアルームの利用・・・5名

多目的ホール・ボランティアルーム全面利用・・・16名

地域ケアルーム・調理室の利用・・・不可

○利用できない活動の内容について

以下の内容の活動については利用を原則不可とさせていただきます。

大声での発声、歌唱、運動等多量の呼気が想定される活動・事業
相手との距離が2メートル（最低1メートル）以上確保できない利用
※ただし上記に該当する活動であってもこちらが定めた条件の範囲内で活動を許可する場合があります。ご相談ください。

○活動に入る際の留意点について

入館はマスクの着用が必要です。 利用団体の責任において利用する皆様がマスクを着用し来館されるようご案内をお願いいたします。マスクを着用していない方の入館はお断りさせていただきます。（乳幼児については着用の有無は問いません。）お部屋内にて活動中の着用は各団体でご判断いただきますが、活動の内容によってはマスク着用の徹底をお願いすることがあります。

高齢者福祉施設併設のため発熱が認められる場合は入館できません。

当日参加されている方を後程確認できるよう把握をお願いします。

原則、上履きを持参していただくよう参加される皆様にお伝えください。
（使いまわしによる感染拡大を予防するため）

○ご利用の流れ

- 1、 ご自宅を出る際に検温を実施し、体温が高い、体調に変わりがある場合はその時点で来館をお控えください。
- 2、 来館時に検温を実施します。当施設の測定器具にて 37.0℃を超える場合は入館を控えていただきます。日頃から平熱が高い等の理由がある方は職員までご相談ください。
- 3、 利用中はこまめに窓を開けて十分に換気をお願いいたします。（30分間に一回、数分程度を目安）

4、 職員による換気及び消毒作業のために30分前の退出をお願いいたします。通常実施していただいている清掃作業と職員によるチェックを30分前までに行ってください。利用をしたテーブルや椅子はしまわずに退出してください。

(午前枠＝11:30、午後1枠＝14:30、午後2枠＝17:30
夜間＝20:30までに退出してください。)

5、 若葉台地域ケアプラザのスリッパを使用した場合は棚に戻さず、収納箱に入れてお戻してください。

○調理室の利用について

定員の範囲であれば利用ができます。換気中の衛生管理（虫の混入等）にご注意ください。

一部調理器具等を除き食器等の貸し出しは原則行いません。各団体にて使い捨て容器等のご用意をお願いいたします。

○飲食について

可能です。ただし向かい合って座らず、互い違いに座るなど感染防止に留意した形をご利用ください。

コップや湯呑、スプーン等食器の貸し出しはしていないのでご注意ください。

○物品の貸し出しについて

マイクやホワイトボード、マーカー、マグネット等貸し出しを行いますが、活動中の使いまわしは控えてください。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。ご不明な点などございましたらお気軽にご連絡ください。

電話923-8831 担当：地域活動交流まで

※上記の対応や期間については感染拡大の様子や横浜市からの指示等により予告なく変更される可能性があります。ご了承ください。